

# どうなる 国連プラスチック条約 プラスチックの有害化学物質の規制強化へ

海洋汚染を始めとするプラスチック問題に対して、国際的に規制するための条約が作られようとしています。2024年の条約策定に向けて、第三回目の政府間交渉委員会の会議(INC3)が11月13日～19日にケニアのナイロビで開催されました。

プラスチック問題は、プラスチック自体の汚染にとどまらず、プラスチックに使われるビスフェノールAやフタル酸エステルといった、様々な有害化学物質の汚染も引き起こしています。条約制定の事務局を担う国連環境計画(UNEP)も、条約制定に向けて「プラスチックに含まれる有害化学物質」という報告書も作成したほどです。

そこで、今回のINC3に国際NGOとして参加された、国際汚染物質削減ネットワーク(IPEN)のプラスチック条約担当であるアイリーン・ルセロさんとユyun・イスマワティさんに、条約制定の進展状況と、有害化学物質規制がどのように入れられるかについてご解説いただきます。ぜひご参加ください。

## 12月12日(火)

18:00開始 20:00終了  
Zoomウェビナーでの  
オンライン開催  
逐次通訳付き

**参加費：無料**

参加申込はQRコードまたは  
下記URLよりご登録を

<https://x.gd/ha8XQ>



講師：

アイリーン・ルセロさん

Ms. Aileen Lucero

(IPEN プラスチック条約担当)

ユyun・イスマワティさん

Ms. Yuyun Ismawati

(IPEN 運営委員 NEXUS3 Indonesia)

共催：有害化学物質から子どもを守るネットワーク(子どもケミネット)  
ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議

事務局：〒136-0071東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル4F

■本件に関するお問い合わせは [kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp](mailto:kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp) または03-5875-5410へ  
このセミナーは2023年度地球環境基金の助成を受けて開催されます。